

葛城市立学校通学路における3観点到該当する危険箇所

磐城小

【3観点】

- A. 見通しのよい道路や幹線道路の抜け道になっている道路など車の速度が上がりやすい箇所、大型車の進入が多い箇所
- B. 過去に事故至らなくてもヒヤリハット事例があった箇所
- C. 保護者、見守り活動者、地域住民等から市町村への改善要請があった箇所

危険度順位	危険箇所（住所等）	該当観点	具体的内容
1	山麓線、兵家信号付近	A C	交通量が多く、頻繁に大型車が往来する場所でありながら歩道が狭い。信号待ちの際、大型車が目前を走行すると風圧で危険を感じる。
2	ファミリーマート葛城八川店前交差点から北へ抜ける道	A C	平日の午前7時から午前9時までは通行禁止でありながら、違反車の進入が確認されている。公園広場があるため、子どもの飛び出しや横断が多く、危険である。
3	山麓線、竹内南信号（喫茶店ビノ交差点）	A	交通量が多く、横断をする際に右左折をする車両が多い。押しボタン式信号と車道との間隔が非常に狭く、大型車が頻繁に走行するため危険である。
4	磐城第二保育所南側公園前交差点（ゾーン30区域）	B	住宅街を抜ける車両と横断する児童が多く、危険である。保育所の送迎時間帯に渋滞することがあり、通行時に注意が必要である。
5	磐城第二保育所より西へ100m程先のT字路	B	抜け道で速度を上げる車両が多く、過去には接触事故が発生している。住宅街のため歩道が狭い上に、往来する車両は多く、常に周囲への注意が必要である。